2026 年 11 月 5 日（木）
株式会社 加島美術

「廻」史上最多の 710 点が集結！
モダンで洗練された「琳派」の逸品が多数登場！
加島美術が贈る日本美術オークション
11 月 21 日より下見会スタート！

株式会社加島美術では、2026 年 11 月 21 日（土）から 29 日（日）まで、「美術品入札会 廻 -MEGURU-」Vol.28 を開催いたします。今回は、「廻」史上最多の出品数を誇る、見どころ豊かな入札会です。中でも注目は、江戸時代に独自の装飾美を発展させた「琳派（りんぱ）」の優品です。時代を超えて受け継がれる、モダンで洗練された美意識を楽しめる作品が多数出品されます。



「廻 -MEGURU-」は、近世・近代の日本画を中心に洋画、筆跡、版画、工芸など多様なジャンルの美術品を扱う入札会として 2019 年に誕生しました。創設以来、全国の出品者からお預かりした選りすぐりの作品を国内外の美術愛好家へご紹介し、現在では国内有数の日本美術オークションへと発展しています。

美術品を次の世代へと受け継いでいくことは、日本の文化や芸術を未来へつなぐことでもあります。美術商は、作品の価値や魅力を見いだし、それを必要とする人へと橋渡しすることで、文化の継承を支えています。
「廻 -MEGURU-」も、そうした役割を担う場のひとつです。作品が新たな持ち主と出会い、大切に受け継がれていく。その積み重ねを通じて、美術品が持つ歴史や魅力を次の時代へとつ

ないでいきます。

11 月開催の「美術品入札会 廻 -MEGURU-」Vol.28 では、江戸時代に花開いた琳派の美意識に注目します。尾形乾山、酒井抱一、鈴木其一、酒井道一など、琳派を代表する絵師たちの作品が多数登場。時代や分野を超えて受け継がれてきた琳派の魅力を感じられる、多彩な逸品が揃います。

＜琳派とは ― 時代を超える、モダンで洗練された美意識＞

江戸時代初期に京都で始まった琳派は、日本美術の伝統を受け継ぎながら、独自の装飾美を発展させた芸術の流れです。草花や鳥、流水といった自然のモチーフを大胆に捉え、鮮やかな色彩、簡潔な形、余白を生かした構図によって、洗練された画面を生み出しました。
自然を写実的に再現するだけでなく、その形や色彩を大胆に整理し、ひとつのデザインとして成立させる。そのモダンな感覚は、現代のポスターやグラフィックデザイン、ファッションの柄にも通じるものがあります。絵画から工芸へと広がった装飾性とデザイン性は、江戸時代に生まれた表現でありながら、今なお新鮮な魅力を放っています。



＜

「琳派」注目作品＞

●無落款「四季草花図」

金地の広々とした余白を背景に、多種多様な四季の草花が連なるように描かれた、華やかで存在感あふれる一雙です。
一つひとつの草花が大きく丁寧に描かれ、それぞれの個性を際立たせながらも、全体として美しい調和を生み出しています。金地の余白がもたらす伸びやかさと、洗練された色彩美が印象的な屏風です。

※無落款：作品に作者の署名や落款が見られないこと。

●伊年印「草花図」

草花を主題とした本作は、琳派に連なる絵画表現を知るうえで注目される一作です。「伊年」

と記された印が捺された作品は、俵屋宗達の工房や、その流れをくむ絵師たちによって制作されたものと考えられています。自然の姿を写し取りながら、形や配置に意匠性を与える琳派の美意識が感じられます。

●酒井抱一「流水藤の花図」

「江戸琳派の祖」といわれる絵師、酒井抱一。尾形光琳の芸術を研究し、その美意識を江戸の時代感覚のなかで発展させました。本作では、流水と藤の花という自然のモチーフを通じて、抱一の描く優美な世界に触れることができます。流れる水と花の取り合わせが生み出す情趣も、見どころのひとつです。

●酒井道一「青葉楓百合雁緋 紅葉楓菊」

酒井抱一の系譜に連なる酒井道一の作品も、本特集の見どころです。青葉や紅葉、百合、菊など、季節を彩る植物を想起させる画題が並び、自然の多様な表情と装飾的な構成の魅力を感じさせます。四季の草花を題材とする作品群とあわせて、琳派の美意識が後世へと受け継がれていく様相をご覧いただけます。

多彩な表現とそれぞれの絵師が生み出す個性を、11 月開催のオークションを通してお楽しみください。

＜「廻」史上最多となる逸品が集結＞

「廻 -MEGURU-」Vol.28 では、浮世絵、古画、近代絵画、洋画、墨跡、工芸など、「廻」史上最多となる 710 点の逸品が一堂に会します。
また、会期中には、下見会を開催します。どなたでも自由にご来場いただき、出品作品を間近でご覧いただけます。ガラスケースを使用しない展示により、作品の質感や細部、画面の迫力などを直接感じていただけるのも「廻 -MEGURU-」ならではの魅力です。
多彩な作品を実際にご覧いただきながら、気になる一品を探していただけます。

下見会へのご来場が難しい方も、公式 Web サイトにて全出品作品をご覧いただけるうえ、そのまま入札も可能です。
「廻」史上最多の出品数となる今回。数ある作品の中から、心惹かれる一品との出会いを、ぜひお楽しみください。

■ 主な出品作家

・浮世絵：歌川広重
・古画：伊藤若冲、曾我蕭白、円山應挙、長澤蘆雪、森祖仙、浦上玉堂、尾形乾山、酒井抱一、鈴木其一、歌川国芳、河鍋暁斎、渡邊省亭、小林清親
・近代版画：川瀬巴水、吉田博
・近代絵画：横山大観、川合玉堂、福田古道人、木村武山、竹内栖鳳、伊藤小坡、安田靫彦、前田青邨、川端龍子、速水御舟、鏑木清方、甲斐庄楠音、竹久夢二、田中一村、片岡球子、杉山寧、福井江太郎、斎藤清

・洋画：熊谷守一、国吉康雄、岸田劉生、中川一政、東郷青児、松本竣介、児玉幸雄、斎藤真一、鴨居玲、藤田嗣治、浜口陽三、草間彌生
・筆跡：豊臣秀吉、徳川家康、伊達政宗、本阿弥光悦、白隠慧鶴、仙厓義梵、大愚良寛、西郷南洲、徳川慶喜、勝 海舟、山岡鉄舟、高橋泥舟、伊藤博文、福澤諭吉、東郷平八郎、与謝野晶子、若山牧水、川端康成、日比野五鳳、西川寧、篠田桃紅
・民藝：棟方志功、芹沢銈介、河井寬次郎、濱田庄司、土門拳
・工芸：川喜田半泥子、北大路魯山人、加山又造、加守田章二、藤田喬平、小谷眞三、栗木達介、エミール・ガレ

■開催概要
「美術品入札会 廻 -MEGURU-」Vol.28
下見会：2026 年 11 月 21 日（土）～11 月 29 日（日）※入場無料／会期中無休
場所：加島美術（東京都中央区京橋）
営業時間：10:00 ～ 18:00
出品作品：710 点
入札締切日：2026 年 11 月 29 日（日）18：00
開札日：2026 年 12 月 1 日（火）15：00

■ Web サイトでは一早く出品作品のラインナップを閲覧・入札
廻 web サイト：https://meguru-auction.jp/
※2026 年 11 月 13 日（金）～2026 年 11 月 29 日（日）18：00

■オリジナルカタログを無料進呈！
全出品作品を掲載したオリジナルカタログを無料進呈しています。
カタログ送付をご希望の方は、フォームよりお申し込みください。
カタログ申し込みフォーム　https://meguru-auction.jp/mem_inquiry
※冊子カタログは数に限りがございます。配布上限に達し次第、Web カタログ配布となります。

＜会社概要＞
株式会社 加島美術
〒104-0031 東京都中央区京橋 3-3-2
代表取締役　加島 林衛
Web: https://www.kashima-arts.co.jp
X: x.com/Kashima_Arts
Facebook: facebook.com/kashima.arts/
Instagram: instagram.com/kashima_arts/